JA共済

交通安全 INFORMATION

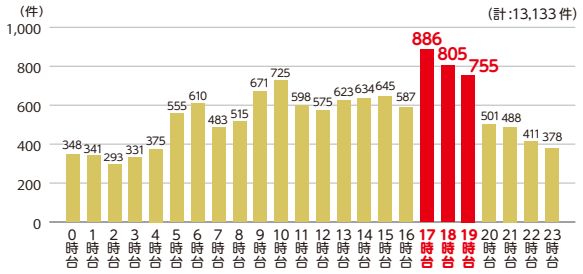
JA共済

2025 Summer

死亡事故は薄暮時間帯が1日の中で最も多い。なかでも「自動車×歩行者」事故が時間当たりの死亡事故の割合が多いため注意が必要。

17時台～19時台という薄暮時間帯の死亡事故が最も多い

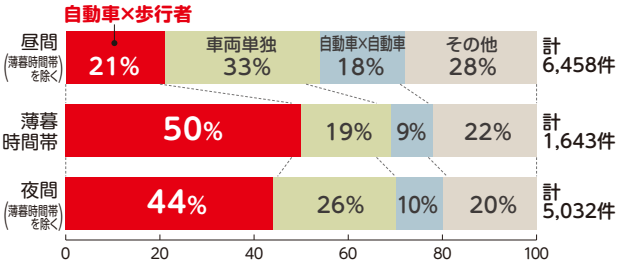
時間帯別の死亡事故件数（令和2年～令和6年の累計）



注「薄暮時間帯」とは、日の入り時刻の前後１時間をいう（日の入り時刻は、各日の各都道府県の都道府県庁所在地（北海道は各方面本部所在地を含む。）の国立天文台天文情報センター暦計算室の計算による日の入り時刻による。）。

薄暮時間帯や夜間は、昼間と比べて自動車×歩行者の死亡事故の割合が高い！

当事者別の時間当たり死亡事故件数（令和2年～6年の累計）



※昼間・夜間は11時間、薄暮時間帯は２時間として算出。

※警察庁「薄暮時間帯における死亡事故発生状況（https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anzen/hakubo.html）」をもとにJA共済連作成。

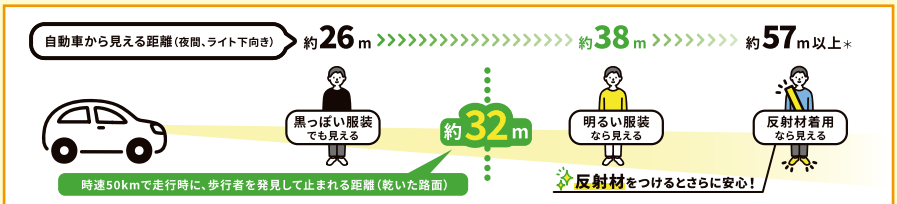
そこで！ 薄暮時間帯・夜間の交通事故削減のために、JA共済のコンテンツを是非、ご活用ください！

JA共済 × TOYOTA mobility FOUNDATION ドライバーからの服装見えやすさ診断 見えチェック

身につけよう！ 明るい服 ★ 反射材

サイトを CHECK

point ドライバーが歩行者に対して細心の注意を払うことに加えて、歩行者が自身の存在をドライバーに発見してもらうため、「明るい服」や「反射材」の着用は重要です！



＊JPマークのついた製品によるもので、面積2.5㎠かつ117mcd/lux以上の反射材を使用の場合。
参照元：一般社団法人 日本反射材普及協会webサイト

★服装の色の違いによって、ドライバーからの見えかたに差があることが、確認できます。

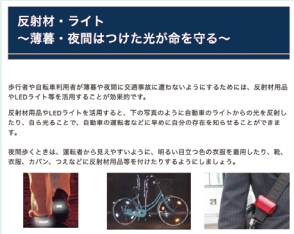
白や黄などの明るい色は光をよく反射するため見えやすく、黒などの落ち着いた色は暗闇と同化してしまい見えにくい

サイトを CHECK https://social.ja-kyosai.or.jp/miecheck

こちらもチェック！

警察庁ウェブサイト

反射材やLEDライトの効果などを詳しく解説！



https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anzen/reflector.html

JA共済 地域貢献活動HP「ちいきのきずな」では、さまざまな交通安全啓発コンテンツを掲載しています。

JA共済　ちいきのきずな

お問い合わせ先　地域貢献活動紹介WEBサイト運営事務局　chiiki@kyosen.co.jp

JA共済の交通安全の取り組みの一部は、自賠責共済の運用益を活用して実施しています。

JA共済は、保障の提供と地域貢献活動を通じて、地域社会の「安心」と「満足」の輪を広げていきます。